

1 セミナー申込方法

- ①「論語とそろばん」ウィークエンド・セミナーか、②「論語とそろばん」セミナー2016のいずれかをお選びください。
 渋沢栄一の思想と業績を知り、現代的意義を考えるとこの流れは両セミナーとも共通です。講義時間、回数、講師等が異なります。
- 以下のいずれかの方法でお申込みください。
 - ファックス**
 下の申込書にご記入の上、ファックスでセミナー係までお送りください。ファックスにて1週間以内に参加証をお送りいたします。
 - ウェブサイト**
 当財団ウェブサイト (<http://www.shibusawa.or.jp>) の専用フォームからお申込みください。Eメールにて参加証をお送りいたします。
 - 郵便**
 下の申込書にご記入の上、82円切手を貼り住所・宛名を記入した返信用封筒と一緒にセミナー係までお送りください。郵送にて1週間以内に参加証をお送りいたします。

1 申込締切

定員に達し次第締切りとさせていただきます。
 残念ながら定員に達してご参加いただけない場合には、その旨ご連絡いたします。いずれの方法でお申込みの場合も、お申込みから1週間たってもセミナー係から連絡がない場合は、お手数ですが下記セミナー係までご連絡ください。

1 参加費

「論語とそろばん」ウィークエンド・セミナー：当日会場にて現金でお支払いください。
 「論語とそろばん」セミナー2016：見学会もしくはセミナーの初回に、会場にて現金でお支払いください。ご欠席されることであってもご返金はいたしませんので、ご了承ください。

1 お申込み・お問合せ

公益財団法人 渋沢栄一記念財団 「論語とそろばん」セミナー係
 〒114-0024 東京都北区西ヶ原2-16-1
 Tel 03-3910-2314 (火～土10:00～17:00) Fax 03-3910-2849 <http://www.shibusawa.or.jp>

「論語とそろばん」セミナー 参加申込書 ファックス送付先 03-3910-2849

セミナーをお選びください。
①「論語とそろばん」ウィークエンド・セミナー (2015年12/5)
②「論語とそろばん」セミナー2016 (2016年1/30 (見学会)、2/10・16・23、3/1)

以下の中からお選びください。(会員は法人、個人会員様を含みます。該当するものすべてにチェックをお願いいたします。)
渋沢栄一記念財団会員 東京商工会議所会員 みずほ総研会員 左記以外 (一般の方)
(会員のご登録状況について確認をいたします。)

法人会員様	御社名		申込代表者 電話	
			F A X	
	ご住所	〒		
	ご参加者 (申込代表者)	所属・役職	(フリガナ) 氏名	
	ご参加者	所属・役職	(フリガナ) 氏名	
	ご参加者	所属・役職	(フリガナ) 氏名	
個人会員様、一般の方	(フリガナ) 氏名		電話	
			F A X	
	ご住所	〒		

②「論語とそろばん」セミナー2016に参加をお申込みの方で、過去の「論語とそろばん」セミナーの渋沢史料館見学会に参加されていない方は、1/30の見学会にご参加いただけます。ご希望の時間帯をお選びください。(先着順で受け付けますので、ご希望に添えない場合がありますことをご了承ください。)

午前の部：10:30～12:00 午後部：14:00～15:30 どちらの時間帯でもよい 参加しない

申込書にご記入いただいた情報は受付、参加証の送付等、本セミナーに関するご連絡のために使用させていただくほか、今後のセミナー開催や当財団のサービス案内の配信のために使用させていただくことがあります。



渋沢栄一 (1840-1931) 渋沢史料館所蔵

論語とそろばん

ウィークエンド・セミナー

論語とそろばん

セミナー2016

青淵2015年11月号付録

主催 公益財団法人 渋沢栄一記念財団 東京商工会議所

協賛 MIZUHO みずほ総合研究所株式会社

協力 三省堂書店有楽町店、筑摩書房、日本経済新聞出版社、平凡社 (順不同)

西洋の経済・社会諸制度を日本へ導入し近代日本経済の基盤を築いた渋沢栄一 (1840-1931) は、論語を行動の指針としていました。「論語とそろばん」に象徴される渋沢栄一の思想と行動について理解を深めるとともに、21世紀の日本社会のあるべき姿と企業経営について、参加者の皆様と共に考える2つのセミナーを開催します。

1 「論語とそろばん」ウィークエンド・セミナー

「論語とそろばん」セミナーのエッセンスを1日に凝縮した集中講座です。

2015年12月5日 (土) 10:00～18:00

会場：渋沢史料館

参加費：5000円 (渋沢栄一記念財団、東京商工会議所、みずほ総合研究所会員は3000円)

定員：40名

要事前申込、先着順

(詳しくは裏面をご覧ください)

2 「論語とそろばん」セミナー2016

約1か月にわたって全4回のセミナーを開催します。

渋沢史料館見学会 (初参加者対象) …… 2016年1月30日 (土)

セミナー全4回 …… 2月10日 (水)・2月16日 (火)・2月23日 (火)・3月1日 (火)

会場：見学会 … 渋沢史料館 セミナー … 日本工業倶楽部

参加費：5000円 (渋沢栄一記念財団、東京商工会議所、みずほ総合研究所会員は3000円)

全4回と、初参加者対象の見学会を含む。

定員：150名 (見学会は100名)

要事前申込、先着順

(詳しくは裏面をご覧ください)

I 各セミナーのカリキュラム

1. 「論語とそろばん」ウィークエンド・セミナー 2015年12月5日(土) 10:00~18:00

日時	内容、出演者(敬称略)
10:00~11:30	渋沢史料館見学会 常設展示と、旧渋沢庭園内の2棟の大正建築「晩香廬」、「青淵文庫」をご案内します。 案内: 渋沢史料館学芸員
11:30~12:45	各自昼食
12:45~14:15	セミナー1: 「論語とそろばん」と現代~その長所と短所~ 講師: 守屋淳(作家)
5分間休憩	
14:20~15:50	セミナー2: 渋沢栄一の「論語とそろばん」で未来を拓く 講師: 渋澤健(コモンズ投信株式会社会長)
10分間休憩	
16:00~18:00	セミナー3: 経営者インタビュー「オーガニックコットンを通して社会貢献」 講師: 渡邊智恵子(株式会社アバンティ代表取締役社長) 聞き手: 守屋淳、渋澤健

2. 「論語とそろばん」セミナー2016

	日時	内容、出演者(敬称略)
渋沢史料館見学会	2016年1月30日(土) 午前の回: 10:30~12:00 午後の回: 14:00~15:30 (各回定員50名)	常設展示と、旧渋沢庭園内の2棟の大正建築「晩香廬」、「青淵文庫」をご案内します。 案内: 渋沢史料館学芸員 *会場規模の関係上、昨年度までの本セミナーで見学会に参加されていない方を対象とさせていただきます。ご了承ください。
第1回	2月10日(水) 19:00~21:00	伝統と現代、それぞれの『論語』の読み方 漢文や『論語』に関する多くの本を出され、中国文化に精通している加藤徹さんに、古代から渋沢栄一の時代にいたるまで人々がどのように『論語』を読んできたか、また現代の日本人や中国人が『論語』をどのように読んでいるかをお話いただけます。 講師: 加藤徹(明治大学法学部教授)
第2回	2月16日(火) 19:00~21:00	比較の視点からみる渋沢栄一の「義利合一」思想 渋沢と同時代の中国の実業家、張謇(1853-1926)との比較を通して、渋沢の経済・社会活動の根底にある思想を浮き彫りにします。 講師: 于臣(横浜国立大学国際戦略推進機構基盤教育部門准教授) コメンテーター: 守屋淳
第3回	2月23日(火) 19:00~21:00	経営者インタビュー(1)「論語とそろばん」一致の現場 『論語』や渋沢栄一の『論語と算盤』のような古典は、実際どのように仕事や経営に活かせるのでしょうか。フィールドでの実践をもとに、企業規模、業種を問わず、幅広く経営コンサルティング活動を行っている小宮一慶さんにうかがいます。 講師: 小宮一慶(株式会社小宮コンサルタンツ代表取締役、経営コンサルタント) 聞き手: 守屋淳
第4回	3月1日(火) 19:00~21:00	経営者インタビュー(2) 東洋紡を導きつづける渋沢栄一の訓 渋沢栄一が設立・育成に携わった会社は約500社にのびます。その1社、東洋紡株式会社は渋沢栄一から贈られた「順理則裕」を企業理念としています。創立から133年を経た今も同社に生きる渋沢の思いについてお話をうかがいます。 講師: 津村準二(東洋紡株式会社相談役) 聞き手: 守屋淳

*各回の開始時刻30分前から会場にご入場いただけます。
*セミナー会場では講師の著書等関連書籍の販売を予定しています。是非ご利用ください。

I 企画監修・講師



守屋 淳 (もりや あつし 作家)

1965年東京都生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。大手書店勤務を経て、現在は中国古典、主に『孫子』『論語』『老子』『莊子』などの知恵を現代にどう活かすかをテーマとした、執筆や研修・講演を行う。著書に『現代語訳 渋沢栄一自伝』、『渋沢栄一の「論語講義」』(平凡社新書)、『現代語訳 論語と算盤』(ちくま新書)、『論語と算盤』と現代の経営』、『最高の戦略教科書 孫子』(日本経済新聞出版社)など。
ホームページ <http://chineseclasics.jp/>

算盤』(ちくま新書)、『論語と算盤』と現代の経営』、『最高の戦略教科書 孫子』(日本経済新聞出版社)など。
ホームページ <http://chineseclasics.jp/>

I 講師



渋澤 健 (しぶさわ けん コモンズ投信株式会社会長)

1961年東京都生まれ。1983年テキサス大学 BS Chemical Engineering 卒業。1984年(財)日本国際交流センター入社。1987年 UCLA 大学 MBA 経営大学院卒業。ファースト・ポスト証券会社(NY)、JPモルガン銀行(東京)、JPモルガン証券会社(東京)、ムーア・キャピタル・マネジメント(NY、

東京)を経て、2001年シブサワ・アンド・カンパニー株式会社を創業し、2007年コモンズ株式会社を設立(2008年コモンズ投信へ改名し、会長に就任)。経済同友会幹事、渋沢栄一記念財団執行理事。近著に『渋沢栄一愛と勇気と資本主義』(日経ビジネス人文庫)。



渡邊 智恵子 (わたなべ ちえこ 株式会社アバンティ代表取締役社長)

1952年北海道生まれ。1975年明治大学商学部卒業、同年株式会社タスコジャパン入社、1983年同社取締役副社長に就任。1985年株式会社アバンティ設立、代表取締役社長就任。2008年「毎日ファッション大賞」受賞、2009年 経済産業省「日本を代表するソーシャルビジネス55選」に選出、『ウーマ

ン・オブ・ザ・イヤー2010』リーダー部門を受賞、総合7位を受賞。2010年 NHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」に取り上げられる。2011年一般社団法人小諸エコビレッジ、2014年一般社団法人わくわくのびのびえこども塾設立、いずれも代表理事に就任。



加藤 徹 (かとう とおる 明治大学法学部教授)

1963年東京都生まれ。東京大学中文科、同・大学院で中国の文学と文化を専攻、文学修士(東京大学大学院人文科学研究科・博士課程単位取得満期退学)。広島大学総合科学部助教授などを経て2007年より現職。専門は京劇(中国の伝統演劇)。著書に『京劇』(中公叢書、2002年度サントリー学芸賞

受賞)、『漢文力』(中央公論新社)、『西太后』(中公新書)、『貝と羊の中国人』(新潮新書)、『梅蘭芳』(ビジネス社)、『本当はあぶない『論語』』(NHK出版新書)ほか多数。



于 臣 (ゆ ちえん 横浜国立大学国際戦略推進機構基盤教育部門准教授)

1974年中国遼寧省生まれ。2000年北京外国語大学日本学センター修士課程修了、修士号取得。2002年来日。2006年東京大学大学院教育学研究科総合教育科学専攻満期修了、博士号(教育学)取得。同年より島根県立大学北東アジア地域研究センター助手、2008年より関西大学 COE-PD を勤め、

2009年に横浜国立大学教育人間科学部講師に着任、2013年より現職。専門分野は経済思想史、教育思想史。主な著書に『渋沢栄一と「義利」思想—近代東アジアの実業と教育』(ペリカン社)。



小宮 一慶 (こみや かずよし 株式会社小宮コンサルタンツ代表取締役、経営コンサルタント)

1957年大阪府堺市生まれ。1981年京都大学法学部卒業、東京銀行に入行。1984年から米国ダートマス大学タック経営大学院に留学、MBA取得。帰国後、同行で経営戦略情報システムやM&Aに携わったのち、岡本アソシエイツ取締役に転じ、国際コンサルティングにあたる。この間、1993年には

UNTAC(国連カンボジア暫定統治機構)選挙監視員として総選挙を監視。1995年に株式会社小宮コンサルタンツを設立し、現在に至る。経営、会計・財務、経済、金融、仕事術から人生論まで多岐に渡るテーマの著書は100冊を数え、累計発行部数は300万部を超える。



津村 準二 (つむら じゅんじ 東洋紡株式会社相談役)

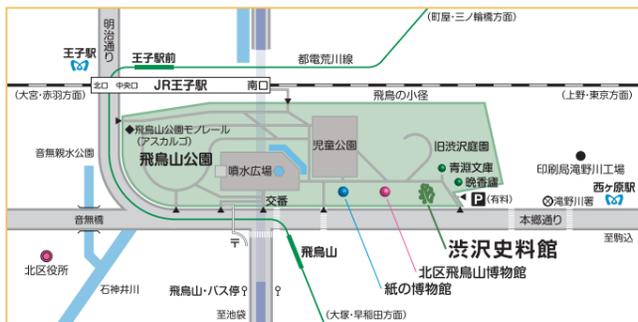
1936年佐賀県生まれ。1958年東京大学法学部卒業、東洋紡績株式会社(現東洋紡株式会社)入社。1999年より同社代表取締役社長、2005年より代表取締役会長を歴任し、2010年より現職。社長時代、渋沢栄一から贈られた

「順理則裕」の言葉を再発見し、企業理念とした。2014年より一般社団法人日本綿業倶楽部理事長を務める。2003年藍綬褒章受章。

I 会場のご案内

渋沢史料館

(12/5ウィークエンド・セミナー、セミナー2016 1/30見学会)
東京都北区西ヶ原2-16-1 (飛鳥山公園内)



- ◆ JR 京浜東北線 王子駅南口より徒歩約5分
- ◆ 都電荒川線 飛鳥山停留場より徒歩約4分
- ◆ 東京メトロ南北線 西ヶ原駅より徒歩約7分
- ◆ 都バス「王40」「草64」系統 飛鳥山停留所より徒歩約5分

日本工業倶楽部 2階大会室

(セミナー2016 2/10、16、23、3/1)
東京都千代田区丸の内1-4-6



- ◆ JR 東京駅丸の内北口より徒歩2分
- ◆ 東京メトロ丸の内線(出口1) 東京駅より徒歩2分
- ◆ JR 東西線(出口B1)・千代田線・都営地下鉄三田線(出口D3・D4) 大手町駅より徒歩5分